

やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

賀
年
謹
賀
新
年

vol.203
2024.1

〔特集〕日本石材産業協会アンケート

お墓と葬送に関する 消費者意識調査

1・2ページ

故人の魂が宿る「位牌」のお話

3ページ

おせちもいいけど〇〇もね！

日本ならではの「精進料理」

4ページ

お墓づくりを託していただいた お客様の声

5ページ

お墓じまいを託していただいた お客様の声

6ページ

良きご縁をありがとうございます

7ページ



書初めで、今年の目標したためよう！



一年の抱負や目標をしたためる「書初め」。一般的には、年明けの2日に行うことが多いようです。

「吉書」とも呼ばれ、恵方に向かってめでたい言葉や詩歌を書いたのが始まりだそうです。元々は宮中での儀式でしたが、明治以降の学校などで習字が必須となり、庶民にも広がりました。とは言っても、最近ではそれこそ学校以外では筆を持つ機会も減ってきたように感じます。

せめてお正月は、背筋を伸ばして書に向かうのも良いかもしれませんね。

〔特集〕日本石材産業協会アンケート

お墓と葬送に関する消費者意識調査



青森店営業部 相内 翔太

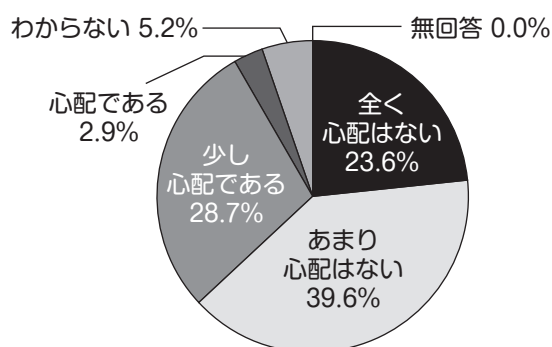
こんにちは相内です。久々の登場です。皆さんお元気でしたでしょうか。今年もよろしくお願いいたします。

全国で1,124社の石材店・石材関連業者が加盟する一般社団法人日本石材産業協会（石産協）で、3年前興味深いアンケート調査が実施されましたので、お知らせいたします。

実施期間は2020年の8月～10月にかけてで、対象は20～80歳代の一般消費者です。また、7割程度の方は「入るお墓がある」や「守るお墓がある」ということです。そのような状況を踏まえたうえで、「お墓についての心配」を尋ねてみました（図表－1）。

ご覧のように、63.2%の方が心配を感じていないという結果です。不安を感じている方の中で、具体的な不安材料（複数回答）としましては「継承者の心配」・「費用の心配」が挙げられたそうです。全国的に、皆さん同じような悩みをお持ちなのかもしれませんね。

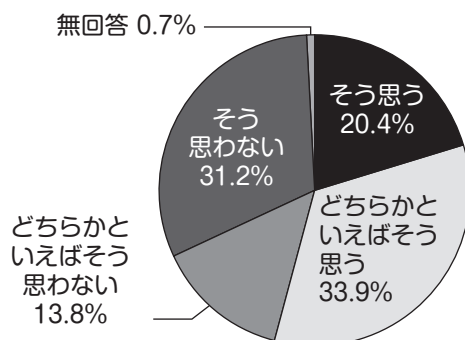
図表1 「お墓」についての心配



次に、お墓に関する質問として「お墓は伝統や文化に従った、家族のための和型がよい」の回答が図表－2となります。

これはおもしろいことに、地域差を感じる結果となりました。というのも、青森県では和型よりも洋型（背の低い形）の割合が高く、70%以上が洋型の傾向があるからです（当社調べ）。いずれにしても、従来のように手

図表2 お墓は伝統や文化に従った、家族のための和型がよい



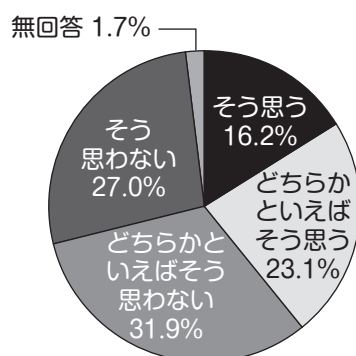
を合わせるための「お墓」が主流だということが見て取れますね。少し安心しました。

とはいえ日本人の「お墓」に対する、特に埋葬に関する価値観や意識はこの数年で多様化が進み、変化してきているように感じます。少なくとも10年位前までは「終活」や「墓じまい」という文言は浸透していなかったような気がします。

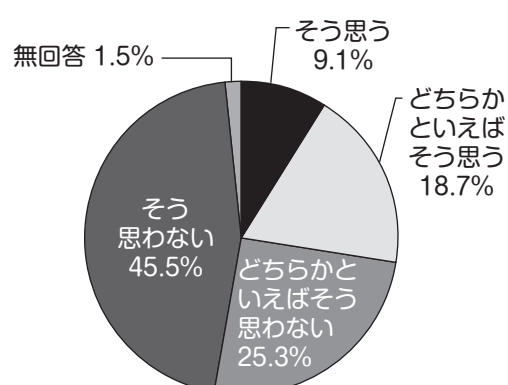
そのような流れの中で、新しい埋葬の方法についてもふれてみたいと思います。図表－3・4をご覧ください。

「自分は維持管理の必要がない合祀墓や納骨堂がよい」との設問に対して、肯定的に捉えていらっしゃる人は39.3%である一方、否定的に捉えていらっしゃる方は58.9%でした。また、「樹木葬」に関する設問では否定的な方が7割となり、散骨に至っては8割近くが否定的だという結果が出ているということです。やはり、まだまだお墓に対して必要性を感じていらっしゃる方が多いようですね。

図表3 自分は維持管理の必要のない合祀墓や納骨堂がよい



図表4 自分は墓石を建てるより、樹木葬などの方法をとりたい



私たちの主たる仕事は、故人のためあるいは自分たちのためのお墓（生前墓）を建てる際のお手伝いをさせて頂いております。また、この数年で増えてきました「墓じまい」も対応させて頂いております。そのような中で、今回のアンケート調査結果はとても参考になりました。

時代の流れるスピードが速くなってきている気がしますが、「お墓」、そして「供養」の本質をあらためて考えさせられたような気がします。



故人の魂が宿る 「位牌」のお話



ショールーム課 佐藤 江里子

お正月ということもあり、お仏壇の前に居る時間がいつもより長くなる方もいらっしゃるのではないのでしょうか。そこで今回は位牌について少しお話させていただきます。（必要としない宗派もありますのでご了承ください）

まず始めは、仮の位牌として「白木位牌」を祀ります。その後、四十九日の法要の時に、黒塗りした、あるいは唐木の本当の位牌である「本位牌」を作ります。故人が亡くなってから四十九日の後、霊魂が浄土に往生する、あるいは転生先が決まると考えるからだそうです。

本位牌の形や大きさには、いろいろあります。

故人一人に一基ずつ作られる「札位牌（板位牌）」や「繰り出し位牌（回出位牌）」が一般的です。「繰り出し位牌」は数枚の札板をご命日の順に重ねて入れておき、ご命日が済むと、後にまわして常に次のご命日を迎える札が表にくるようにします。何代にも渡って多数の位牌がお仏壇の中にあるという場合は、三十三回忌や五十回忌に先祖の位牌にまとめたりします。また、五十回忌を過ぎた位牌は、先祖代々の位牌として合祀することが多いようです。

位牌は故人の魂が込められ、故人そのものと考えられています。

最近はお位牌に故人の愛したものの、思いなどをコンピューターでCG画像処理し「世界でひとつだけ」の亡き方への想いをカタチにできるものもあります。

最近では、生前中にあらかじめ戒名、法名を付け、位牌を作られる方もあります。これを「寿牌（逆修牌）」と言います。「終活」を考えている方が増えている昨今、このような方も更に増えていくのではないのでしょうか？



お花や、ウサギに囲まれて…
故人の想いが表現できます。

我が家のお仏壇にも位牌があります。位牌を眺めながらご先祖様を思い出したりしていると、時間が過ぎるのも忘れてしまいますね。

おせちもいいけど〇〇もね！

日本ならではの 「精進料理」



青森店営業部 宮崎 陽

こんにちは。青森店営業部宮崎です。

お正月のお節料理に舌鼓を打った後は、疲れた胃を休めるためにも日本ならではの「精進料理」を堪能してみたいはいかがでしょうか！？・・・ということで・・・

精進料理とは？

精進料理は、鎌倉時代に禅宗の僧侶によって日本に伝えられました。「精進」とは、仏の教えによって修行につとめることを言い、仏教では殺生を禁じていることから、肉や魚を避け野菜や穀類を調理していただいております。



究極のスローフード？

そういった野菜食材の中でも、特に大豆は栄養価が非常に高く、肉食しないということで不足しがちなタンパク質を補うという意味で重要なものです。

ただこの大豆は生食は無理な代物であるがゆえに、そこでこれをいろいろと加工して摂取しようということになって、味噌、醤油、豆乳、湯葉、豆腐、油揚げ、納豆などが生み出される技術開発が成されてきました。

“五味” “五法” “五色”

「精進料理は食材が限られていて野菜と豆類くらいしかなく、料理が単調になります。そこで

“五味” とは、…酸…辛…甘…苦…塩

“五法” とは、…焼く…煮る…蒸す…揚げる…生

“五色” とは、…青…葉菜類（ビタミン、繊維質）

…赤…大豆製品（たんぱく質）

…黄…根菜類（ビタミン、繊維質）

…白…米、麦、そば等（炭水化物）

…黒…海草、きのこ類（ミネラル）



この五つの味を五つの食感で、見た目を五つの色にして盛り込むように作ると、限られた食材でも豊かな料理になります。精進料理とは言わないまでも、野菜中心の生活にするのも、ちょっと体に優しい感じがしませんか？

お墓づくりを託していただいた お客様の声

これからの人生を、より安心して 前に進むことが出来ます

青森市・千葉様

この度は、墓石を選ぶ際から、お話しをいただき、懇切丁寧に対応していただき、ありがとうございました。

色もデザインも希望通りの完成で、大変満足しております。その他、色々と相談にも来て頂き、これからの人生を、より安心して前に進む事が出来て、喜びの気持ちです。

最近、墓石の事も考える事が多くなりましたが、私たち夫婦は、墓石の事に、大切な意味を感じております。

お世話になり、ありがとうございました。



お客様目線の対応で、気がねなく 事を進められました

黒石市・今様

昨年兄が亡くなり、4月に義姉に墓石は父がほしいんじやないかとお話し、わかっており私も新しい墓にしたいと思っており、やまとさんを訪ね、予算などの点を提案され、即決でお願いいたしました。店、電話の対応は、お客様目線の対応でした。広告等で値段がわかりやすい所や、家を訪ねてセールスマンがいない事などで、気がねなく事を進められました。義姉と私で二つの墓をお墓前に完成し喜んでおります。墓石中の作業はこれまでに感謝しております。



お墓じまいを託していただいた お客様の声

私にとっては、人生の節目における 重大なイベントでした

埼玉県・N様

この度、青森三内霊園にある私共の墓じまい及び両親の
遺骨の改葬を、お願いしました。

墓じまいについて、漠然とした知識しかなく、不安だら
けの案件でしたが、やまと石材様の適切なアドバイスと、
きめ細かなサポートをいただき、無事両親の遺骨を改葬
することができました。

私共の住まいが、青森県外であったため、なかなか青森に
こなかったにもかかわらず、手続きの代行等をしていただき、
とても助かりました。

なによりありがたかったのは、担当してくださった西村様
が、知りたい情報をタイムリに連絡をいただき、ストレスを感
じることなく、ことごとく解決したことです。

丁寧な対応に感謝しております。

私にとっては、墓じまいは人生の節目における重大な
イベントでありましたが、やまと石材様のサポートをいただき、
拍子抜けするほどスムーズに終了することができて、
うれしい限りです。



before



after

大きな安心感を得ることが出来ました

墓じまいは、ほとんどの人に自分の考えや生き方に思慮を巡ら

させずには置けないことです。そのなかで、迷いや不安や

心に細さにとらわれながら、『やまと石材』さんの優しい説明と

最後まで懇切丁寧に進められた作業に大きな安心感を得る

ことが出来ました。

行き届いた対応をしてくださった佐々木隆夫さん(営業部長)をはじめ、

スタッフの皆様にも心から感謝しております。

弘前市・久保様

before



after



良きご縁をありがとうございます

青森市筒井	青森市駒込	青森市金沢	上北郡野辺地町	青森市八重田	青森市浦町	黒石市竹鼻	青森市幸畑	青森市羽白	上北郡東北町	青森市佃	青森市岡造道	上北郡野辺地町	西津軽郡鰺ヶ沢町	黒石市三島	黒石市赤坂	福島県いわき市	下北郡東通村	平川市町居	南津軽郡藤崎町
葛西様	葛西様	大澤様	石文様	兼平様	畠中様	乗田様	鬼柳様	宮崎様	蛭名様	三和様	三上様	石文様	齋藤様	今様	今様	浜田様	南川様	古川様	石山様
弘前市薬師堂	青森市幸畑	弘前市宮園	弘前市外崎	つがる市森田町	弘前市川先	弘前市大久保	西津軽郡鰺ヶ沢町	青森市三内	青森市奥野	つがる市稲垣町	青森市浅虫	南津軽郡藤崎町	青森市久須志	西津軽郡鰺ヶ沢町	青森市富田	青森市浜田	青森市小柳	南津軽郡藤崎町	青森市浜田
石田様	葛西様	宮本様	木村様	七戸様	佐藤様	川越様	加藤様	齋藤様	上野様	小田桐様	蝦名様	佐藤様	桑田様	神様	太田様	前田様	蛭名様	佐々木様	木村様

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。



青森店



弘前店

Landwork 日本最大39店舗の
ランドワークグループ 墓石専門店グループ

墓石と仏壇
やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com

友達募集、今すぐ登録！



青森 やまと石材

検索

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。お正月はどのようなお過ごしですか。久しぶりの団らん？みんなで旅行？・・・様々あるかと思います。元気に2024年のスタートを切りましょう！
(佐々木)